

# 理研会報

発行  
印教研理科研究部  
事務局  
成田市立成田小学校  
成田市幸町948-1

平成二年度をふりかえつて

理科研究部副部長

寺内 義雄

会員の皆様には学期末処理の忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

今年度の理科研究部の行事も、無事に終了しましたことは、ひとえに会員の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。

さて、今年度の研究部活動の特色は、「理研会報」第二百号の記念号発行でした。

「理研会報」は長いあいだ、私たち会員同志の情報交換誌でした。「理研会報」により、先輩の名を知り、友達の考えを知り、研究の糸口を見いだしてきました。職員室でこの誌が配られると「ホッ」とした気持ちで読み、原稿が依頼されると一生懸命に書きました。第二百号という機会を得て、先輩の苦勞の一端などを読ませていただきました。先輩の大きな業績に敬意を表しながら、現在の幹事と会員の努力により、これからも会員の研究意欲の刺激材として生き続けることと思います。

次に印教連指定による大日小学校の理科公開研究会でした。

研究テーマ「自ら考え、はたらかける、楽しい理科学習」の達成を目指して二年間実践研究をされました。この研究には協力委員などに本研究部のメンバーが加わり共に勉強し、公開当日には大きな成果を示していただきました。大日小学校の先生方のご苦勞に感謝するとしながら、会員一同その成果を利用していただきます。理科作品展も多く作品が集まり、質的にも力作が多く、子どもの発想を生かそうと教師や親が努力している様子がうかがえました。教研集会も部会共同研究方式が定着し、各部会とも研究会を多く持ち仲間作りとともに研究の深まりも見られました。県教研に選ばれたのは小学は校二部会、中学校は三部会でした。

次年度も会員の皆さんのご支援ご努力により活力ある研究部でありたいと存じます。

## 平成二年度 各部会事業報告

### 一部△△

理科主任 六月一日間野台小中学校の理科主任が集まり、各校の理科経営やその取組み、部会行事等についての要望・情報交換・実技研修会七月三十一日臼井中夏季休業中の研修の一環として実施。小学校は林先生の指導のもとガラス管細工、光電池の活用等。中学校は森本先生の指導で、黒点観測等、天体関係の研修を行った。理科作品展 九月十九日佐倉小。昨年以上に力作が多数出品された。各校の主任が審査員となり、結果や考察について話し合い、次年度の指導への方向付けとした。

・授業実践研修会

本部会のテーマ検証のため、小学校低・高、中学校の三部門毎に、二年目の研修・実践授業を実施。参加者が固定されてしまう現状にあり、できるだけ多数の先生方に、特に若手層・女性層が参加できるように、先生方の意見を基に研修を深めていきたいものである。

### 二部△△

本年度に実施した主な事業は次の通りである。（研究員研修会は除く）

①理科研究部総会四・二十 成田中

②役員会五・二 富里中

③中学校理科実技研修会（印西中）

④小学校理科指導研修会（印西中）

⑤役員会七・四 富里中

⑥理科野外研修会八・六 君津市

⑦二部会理科作品九・一六〇二十

成田中央公民館  
役員会は、研究体制のあり方や事業の持ち方、教研活動の基本構想について検討した。

③は、水素発生装置の製作及び爆鳴実験を実施し、④は、成田市教委との共催で各学年ごとの実技講習を行った。

⑧は、君津市高岩山系の植物調査と国土地理院測地観測所の見学を小中合同で実施した。

⑦は、小学校からの出品数が多く、論文二八七点、工夫工作一二九点、標本四七点。中学校での指導の強化を次年度に期待したい。

### 三部△△

四月十八日

・部会研究部総会（大森小）

五月十八日

・研究員研修会（内野小）

六月十九日

・中学校実技研修会（印西中）

八月四日

・研究員研修会（印西中）

八月七日

・理科現地研修会（東京都）

八月二十八日

・研究員研修会

九月七日（九日）

・部会理科作品展

（印西中央公民館）

◎理科作品展は、これまで学校を会場にして審査のみを行ってまいりましたが、本年度は公民館をお借りし、二日間一般公開をいたしました。見学者は約百五十名ほどでしたが、大変参考になったとの感想をいただき、まずまずの成果を修めることができました。

◎夏休みの現地研修会では、東京都にある葛西臨海水族館・夢の島熱帯植物園を訪れた。

◎教研への取り組みとしては、本年度中学校部会が研究成果を県教研にて提案した。

### 四部△△

四部会は、四月二十六日に定期総会を開催し、二十八名の登録でスタートした。昨年に引き続き、中心とする活動を以下の四点に絞り、内容の充実に努めた。

一、研究テーマ「子供が楽しみながら、見通しを持って学習に取り組むには、どうしたらよいか」の研究の計画・実践・報告・総括

一、理科実技研修会七月五日  
・滴びん・気体発生装置の製作  
・スライドガラス立ての製作

一、理科野外研修会八月二日  
・銚子市、及びその付近の地層の観察と化石の採集

一、理科作品展九月（一）二日  
工夫工作五七点・論文一三

七点・標本三九点の合計二

三三点が集まった。中学校からの出品数が例年同様少なかったが、今年度は三三三点が出品された。

以上、無事本年度事業報告ができ、協力していただいた諸先生方に感謝申し上げます。

### 五部△△

研究推進会議以外の主な行事について報告します。

四月二十日（金）

・理科研究部総会 中央小

五月十八日（金）

・市内理科主任会議 四小

六月六日（水）

・理科研究推進会議 四小

七月二十五日（水）

・理科野外研修会 筑波方面

高エネルギー物理学実験所

国立筑波実験植物園の二箇所

見学、参加者二十九名

八月二十日（月）

・理科実技研修会 北中

小学校・植物のつくり、花粉プレパラートづくり

中学校・動物生態の観察

九月四日（火）

・理科主任会議 四小

九月十八日（火）

・理科作品展 四小

十月四日（木）

・理科研究推進会議 北中

以上が、今年度五部会が行ってきた事業である。